

平成 29 年度 オホーツク地区の巻

事務局 北見市立東小学校

オホーツク管内小中学校長会は、小学校 80 校、中学校 47 校、併置校 2 校、義務教育学校 1 校の計 130 名の校長で組織されている。今年度採用 23 名の新会員を迎え、4 月 10 日に総会を開催し活動方針や予算等を決定するとともに、新役員を選出し活動を開始した。



大空町ひがしもこと芝桜公園

I 本年度の活動方針

- 1 校長としての使命を自覚し、識見を高め、指導力を培うとともに、組織・業務の見直し、改善、機能の活性化を図ることにより、時代の要請に対応できる主体的な組織を確立し、管内教育の充実・発展に努める。
- 2 各種研修会や経営研究会などを通して、職能研修を充実し、会員相互の協力・信頼関係を一層深化させるとともに、市町村校長会連絡協議会やホームページの充実等による情報の交流・共有により、信頼と秩序に基づく課題解決型学校運営への改善・充実に努める。
- 3 オホーツク教育局をはじめとする教育関係諸機関、諸団体と緊密に連携を図り、管内教育をめぐる諸課題と具体的解決策を明確にし、その解決に努める。
- 4 第 45 回オホーツク管内小中学校長教育研究大会の趣旨及び意義を深く認識するとともに、会員一人一人が主体的に参加し、校長の職能向上と大会の成功に努める。

II 活動の重点及び内容

1 学校経営の充実

学校力を向上させ、質の高い教育を目指し、校長自らの見識と力量を高めるとともに、組織機能の改善、活性化を図り、地域・保護者の負託と信頼に応える学校経営の

推進に努める。

- (1) 充実した教育活動が展開される創意ある学校経営の推進と改善、及び現職教育、校内研修の充実
- (2) 国旗・国歌の適正な実施、服務規律の厳正な保持、主幹教諭や主任を機能させた学校力向上、授業改善につながる学校教育指導、教職員のメンタルヘルスなど、学校運営や組織に関わる諸課題への取組

2 教育課程の編成・実施と評価・改善

学習指導要領の趣旨を生かした教育課程の編成・実施、及び自己点検・自己評価を行い、「生きる力」を育成する学校教育の創造に努める。

- (1) 創意と独自性のある適切な教育課程の編成・実施とその評価等の工夫
- (2) 学力と体力向上を中核に据えた学校経営の推進、特に、学力向上については「オールオホーツクで学力向上を」の取組の重点化及び継続的取組
- (3) 道徳の教科化を見据えた心の教育の推進と「道徳の時間」の公開、年間指導計画の改善及び指導内容、指導方法の充実
- (4) 特別支援教育の充実と課題解決に向けた取組

3 生徒指導の充実

共感的な児童生徒理解を基盤とした生徒指導の充実を図るとともに、家庭・地域

社会、関係機関等との連携を通し、個性の伸長や自己実現を目指し、社会性を育成する生徒指導の体制確立と改善に努める。

- (1) 深い児童生徒理解を基盤に、家庭等との密接な連携による生徒指導の充実
- (2) いじめ、不登校の根絶に向け、豊かな心の育成を一層重視した生徒指導上の課題の解決
- (3) 薬物乱用防止教育、インターネットや携帯電話などの普及による新たな課題への対応
- (4) 進路指導・キャリア教育、教育相談の充実
- (5) 子どもの安全・安心な学校・地域づくりの取組

4 研修活動の充実

計画的・組織的・継続的な研究活動を促進し、教師の資質と専門性の向上を図るために、校長自らの職能向上に努める。

- (1) 第45回オホーツク管内小中学校長教育研究大会の開催、研究課題の究明
- (2) 市町村、各ブロック校長会研修会の充実
- (3) 道小、道中の全道、全国研究大会への積極的な参加と研究交流
- (4) 地区教育経営研究会の開催と全会員の参加
- (5) 関係団体との連携による研究会等の開催

5 組織の強化

組織が一体となり会員相互の意識高揚を図るため、市町村・ブロック・管内校長会の情報交流並びにオホーツク教育局、教育委員会協議会等との連携による組織の強化に努める。

- (1) 組織内の情報交流・共有による連携強化
- (2) 教育諸問題解決に向けて教育関係機関、教育関係諸団体との行動連携
- (3) 採用校長、並びに他管から異動の校長

への支援

- (4) 女性管理職の発掘と育成を主軸とした後継者の育成、及び中堅教職員の意識改革と力量の向上
- (5) 将来を見据えた組織や業務の継続的な見直しと検討

6 校長会上部機関との連携による諸問題の解決

- (1) 教職員定数改善計画の的確な実施と教育予算の確保
- (2) 子どもと向き合う時間の確保に向けた取組の充実
- (3) 現職教職員研修の充実強化と体系化
- (4) 管理職手当の縮減の見直しと管理職の待遇改善
- (5) 教職員の処遇の改善や福利厚生施策の推進
- (6) 教職員の資質向上を目的とする学校職員人事評価制度の適切な実施と評価者研修の充実
- (7) 校長の経営能力を生かした管理職再任用制度の確立と退職教職員に対する再就職のための条件整備
- (8) その他の当面する課題解決に向けた協議・要望等の取組
 - ・土曜授業、コミュニティ・スクール、義務教育学校に係わる取組
 - ・人事の円滑な推進（人事要望）等

Ⅲ 役員

会 長	武智茂雄	北見・北光小
副会長	北野浩幸	網走・第五中
〃	佐々木浩二	遠軽・東小
監査委員	可児幹博	紋別・紋別中
〃	小野朋之	訓子府・訓子府中
事務局長	菊野淳一	北見・小泉中
事務局次長	高橋正美	北見・光西中
〃	森田 穰	北見・東小
〃	吉田昌広	北見・中央小
会 計	佐藤雅美	北見・常呂小
研修部長	三宅直哉	網走・白鳥台小
情報部長	田中浩樹	湧別・湧別中
対策部長	菅原敏明	遠軽・瀬戸瀬小
経営部長	仲野寿浩	清里・清里中